



2期生もいよいよ巣立ちの季節になりました。卒業プロジェクト発表、卒業オイリュトミー発表、卒業式、お楽しみ会とそれぞれ2期生の個性あふれる会でした。4月からまた新たな場所でそれぞれの個性を开花させてくれることに期待しています。

9年生 卒業に寄せて

～15歳がこんなに愛しい存在だったとは！～



卒業式

9年生の怒涛の様な3月が終わりました。彼らは2日の月曜日から休みなしに15日の卒業式までを駆け抜け、横浜シュタイナー学園での9年間の学びを修了し卒業していきました。

2015年3月7日・8日、1年間各自が研究し調べてきた卒業プロジェクトの発表会がありました。十日市場校舎のオイリュトミー室は今まで収容したことのないほど沢山の参観者でうまり熱気にあふれていました。1日目は「宮沢賢治の心象」「日本書の歴史」「歌舞伎」「パレスチナ難民」、2日目は「民主主義とは」「帯の歴史」「日本国憲法が守っているものとは?」「落語の魅力」というとても魅力的なテーマが扱われました。

彼らは本当によく学び、自分の言葉で素直に語っていました。最初は「15歳の発表ですから温かい目で見てください。」とお願いしていた私ですが、最後は「15歳とは思えない素晴らしい発表でした。」と彼らに称賛をおくりました。

翌週の3月14日は都筑公会堂で2014年度の修了の会と卒業を祝う会が催されました。9年生が低学年の子どもたちに顔を見てもらうのはこの日が最後です。

9年生が発表した器楽合奏「Sally Garden」は本来はアイルランドのラヴソングですが、彼らが3年生の時に「麦作りの歌」として私が詞だけ付けて皆で歌った歌です。

卒業を祝う会ではトルストイのメルヘン「人はなんで生きるか」をオイリュトミーの劇にして全校の子どもたちと保護者の皆様に観て頂きました。初めての試みでしたが皆毎日残って練習し、とても良いものができたと思います。他学年の保護者の皆様にまで衣裳作りにご協力頂きました。心から感謝申し上げます。最後に都筑公会堂のホールで帰る皆さんにご挨拶している9年生の姿は、やり遂げた満足感であふれていました。

そして翌日15日は十日市場校舎で卒業式が執り行われました。私は黒紋付に袴で臨みました。以前和裁の学校で教師をしていた時に毎年その姿で卒業生を送り出していたのです。25年ぶりに着た和服で気持ち引き締まりました。

横浜シュタイナー学園の卒業証書は書道の吉野玉庸先生が一枚一枚心をこめて書いてくださいます。温かい文字が並ぶ卒業証書を一人一人読み上げ、感慨無量な思いで手渡しました。そして最後は9年前の入学式に彼らが大人たちから贈られた「出発するのは今度自分たちで朗読して新しい世界へと旅立って行きました。涙が止まらなくなった大きな男子の姿にこちらまでもらい泣きしそうな心温まる卒業式でした。

個性豊かで自己肯定感が強く男女仲良しの8人が卒業しました。15歳の中学生がこんなに愛しく可愛い存在だということをどれだけの大人が知っているでしょう。それを知ることができた私は本当に幸せ者だと感謝の気持ちでいっぱいです。8人の未来に幸あらんことを！ (9年生担任 神田 昌実)



卒業式

卒業に寄せて

このクラスは全員、1年生の時から一緒なので本当に家族のようでした。いろいろありましたが、男女も仲が良く、壁や溝のようなものはありませんでした。

神田先生をはじめとする教師の方々、保護者の方々、そして友だちとして仲よくしてくれた生徒の皆さん、本当にありがとうございました。幸せな9年間だったと思います。

(池田衣穂)

九年間ありがとうございます。

現在の僕があるのは、この学園とその学園の教育方針であるシュタイナー教育、そしてなにより、担任の神田先生とその他の先生方と保護者のおかげです。又、そのシュタイナー教育を教えるこの学園がいつまでも続くことを願います。

(河辺灯真)

僕がこの学園に通い始めた理由は親がすすめたからです。でも通い続けたのは、紛れもなく自分の意思です。6年生から7年生に進級するとき、公立に転校することも考えました。しかし、この学園に通い続けるという選択をし、その選択を後悔したことはこの三年間一度もありませんでした。

(小林光)

卒業なんてまだまだ先のこととっていたのですが、あっというまに卒業です。

良き先生方や保護者の方々、良き先輩や後輩、そしてクラスメイトに出会えて、ここの学校に入って本当に良かったなあと思いました。皆様、今までお世話になりました。ありがとうございました！！

(田中はる)

横浜シュタイナー学園に入った時、私は何の違和感も感じませんでした。幼稚園もシュタイナーだったので。しかし、公立の子と登校時にすれ違う事、シュタイナー学校だという事からかわれた事等からシュタイナー教育が今の日本ではマイナーな学校なのだと知りました。にも関わらず私等一同が卒業できたのは先生方、保護者の皆様やその他沢山の方々の御蔭かと存じます。

今はまだ、シュタイナー教育により私がこの先どう影響を受けるかは分かりませんが、シュタイナー教育により、大きなものを得たと思っております。

(田幡庸)

入学した時のことは、あまり覚えていませんが、あっという間の九年間だったような気がします。そして毎日楽しく学校に通うことが出来たのは、ずっと支えて下さった先生方、保護者の皆さんのおかげだと思っています。本当にありがとうございました。これからも私たちの母校を守ってってください。

(千原美湖)

ここで出会った先生方は皆本当に生徒一人一人に対する思いが熱く、この学校の教育を一人でも多くの人に受けてほしいと九年間通って思いました。長いようで短い九年間でありましたがこの学園を支えて下さった先生方そして保護者の皆様には深く感謝しております。

(袴田健)

はじめまして。わたしは最近祖父にまだ一年生の頃は授業のスタイルがすごくのんびりしていてこれから九年間で公立学校に追い付くのかと思い心配だったが、九年生になったら追い付いていて驚いたといわれました。

これを聞いて確かに九年間で追い付き、かつ丁寧に一つ一つのことを教えてくださったシュタイナー学園の授業スタイルは素晴らしいと思えました。そのお陰でわたしは小さい頃はあまり勉強をしなけなければならないという環境におかれることなくのびのびと育ち、勉強をしたいと思うようになってから勉強に取り組むことができました。なのでわたしは勉強することを嫌いにならず、今では本当に勉強することが好きになりました。そしてそんな学校に九年間という長い間通えたことを嬉しく思い、それを支えてくださった先生方や保護者の方々に深く感謝しております。本当にありがとうございました。

(福崎友美)



おたのしみ会

〔卒業プロジェクト発表会〕 2015年3月7日(土)・8日(日)



「宮沢賢治の心象」



「日本書の歴史」



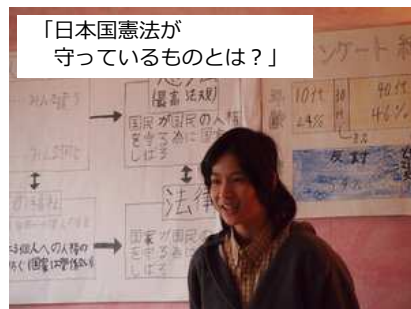
「歌舞伎」



「パレスチナ難民」



「民主主義とは」



「日本国憲法が
守っているものとは?」



「帯の歴史」



「落語の魅力
-自分と落語の登場人物」

3月7日8日、2期生による卒業プロジェクト発表会が行われました。

8名の生徒が各々関心のあるテーマを選び、1年近くかけて調べ学習や実践を行った成果を、1日4名ずつ、2日間にわたって発表しました。

もともとこのクラスの子供たちは個性豊かと言われてきましたが、今回の発表で際立ったのは、一人ひとりの個性よりもむしろ、「クラスとしての個性」だったように思われます。

テーマを見渡すと、まず日本的な、和の要素を感じさせるものが多いことに気づきます。これは朝のリズムで唱える詩が七五調だったり子供に贈る詩が俳句だったりする担任神田昌実先生の影響によるものでしょうか。

また、各人の発表の仕方は様々で一見何の繋がりもないように思えますが、自分の言葉で語られるその内容の中には、そこに通底する「真」・「善」・「美」を追求しようとする確かな意志がひしひしと感じられました。これこそ、この学園がシュタイナー教育を通し、9年間かけて子供たちの中に育もうとしてきたものではないでしょうか。

8人の子供たちはしっかりとその成果を、十日市場校舎開校以来最多と思われる大勢の観客の前で披露しました。

皆の堂々とした発表の姿勢はもとより、ここへきて自分たちの受けてきた教育に対する肯定と感謝が題材選びにまで表れているように感じられ、子供たちの9年間の成長ぶりに感激し通しだった2日間でした。

(9年生保護者 池田勝)

インフォメーション

公開講座

「豊かに育つ子どもの話」

日にち：5月31日(日)

時間：13:30～15:30

講師：神田昌実(2期生担任)

場所：アートフォーラムあざみ野

(横浜市青葉区あざみ野南1-17-3)

料金1,000円(NPO会員800円)

連続講座

「シュタイナーの 人間観・宇宙観」

日にち：①5月17日(日)

②6月21日(日)

③7月20日(月・祝)

④9月20日(日)

⑤10月17日(土)

⑥12月13日(日)

時間：14:00～16:00

講師：不二陽子先生

(シュタイナー学園教員)

場所：十日市場校舎

料金：2,500円(各回) *通し割引有

2016年度児童募集

日時：6月27日(土)[A]14:00～16:00

7月4日(土)[B]10:00～12:30

9月19日(土)[A]14:00～16:00

9月26日(土)[B]10:00～12:30

[A]14:00～16:00

10月3日(土)[B]10:00～12:30

場所：[A]霧が丘校舎

[B]十日市場校舎

参加費：無料(願書1,000円)

※できるだけご両親で参加されることを
お勧めします。

内容：[A]「シュタイナー教育とは」

「教育内容について」

[B]「保護者の学園への関わり

について」

説明会終了後に願書(1,000円)を配付し
ます。

申込み：参加を希望される方は、お名、連
絡先、参加希望日をお書きの上、お申し込
みください。

*お車での来校はご遠慮ください。

*いずれも大人を対象とした内容となり
ます。お子さまはお連れにならないようお
願いいたします。

「アースデイ東京2015」に 参加します

日にち：4月18日(土)・19日(日)

時間：10:00～18:00

場所：代々木公園

(イベント広場・ケヤキ並木)

参加費：無料

*昨年同様、会場内のBゾーン

『子ども・子育て、教育、女性、
ココロとカラダ』に出展していま
す。

学園の紹介をはじめ、子どもも大
人も楽しめる羊毛やフェルトのワ
ークショップも行っています。

気持ちのいい春の風を感じに、せ
ひ代々木公園に遊びにきてくださ
い。

◆YSG お知らせメール配信中

公開講座やイベント開催など、学園のさ
まざまなトピックをいち早くメールで
お知らせします。

ご希望の方は学園ウェブサイトよりご
登録ください。

ご寄付ありがとうございます

(順不同・敬称略)

小島遥輝、聖夜劇の会、星の金貨、
チームオヤジ、おひさまカフェ、山
本忍(神ノ木クリニック)

<よこはま夢ファンドを通してのご
寄付>

2014.12/1～2015.1/31

尾上浩一、村山雄一(村山建築設計
事務所)、中島憲次、高木邦彦

[石鹼100個]

(株)ナイアード 久保良之

☆皆様からのご寄付は大切に使用せ
ていただきます。

茶話会/校内見学会

学園の雰囲気を感じていただけるこ
の機会に、どうぞお訪ねください。

茶話会(平日午前中)

日にち：6月17日(水)・7月16日(木)

時間：10:00～12:00

校内見学会(金曜日・週末)

日時：5月15日(金)15:00～16:00

6月28日(日)13:30～15:00

7月10日(金)15:00～16:00

参加費：無料

場所：霧が丘校舎

学園にご興味・ご関心のある方はどなた
でもお越しください。お子様連れも可
です。

※お子様の上履きはご持参ください

お問合せ、お申込み先

横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: gakuken-info@yokohama-steiner.com

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番029 支店名029店(せにわり店)当座0130702

星の金貨

アースデイ東京2015に参加します。

4/18(土)・19(日)代々木公園です。

どうぞお出かけください。

学園ショップには、春らしいカードなど
やハーブティーなどが並びます。お近く
においでの際には、お立ち寄りください。

お問い合わせ

e-mail:hoshi-kinka@freeml.com

ブログ

http://hosinokinka.blog100.fc2.com/

横浜シュタイナー学園

Newsletter 第79号

2015年3月24日発行

編集：広報の会

発行：NPO法人横浜シュタイナー学園

http://yokohama-steiner.com

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※掲載内容の無断転載をお断りします